

議会報告会 平成26年5月15日（木）・16日（金）・18日（日）

平成26年3月定例会等に関して、2回目の議会報告会を6会場で行いました。

報告会の内容は、1部については、3月定例会等において主に活発な議論を行った議案についての報告を行い、2部は市民との意見交換会により貴重なご意見をいただきました。参加総数は64人でした。

○意見交換会での質問・回答

市民からの質問	議員からの回答
議会報告会への出席案内の方法をもっと考えて、より出席者が増える工夫をしてみても、また、報告会の周知方法は。	より良い案内の方法を考えます。議会だより、告知端末等で案内しています。
報告者のペースが速くて資料のどの部分の事か分かりにくい、また、地域の事も報告してほしい。	分かりやすいように検討し、努力します。
縁むすび事業は具体的にどのようにするのか。	縁むすびコーディネーター（5人）を委嘱し、登録した男女のお見合いやパーティを行い、成婚につなげます。
歳入と歳出だけの報告であるが損益貸借表に関するものはないのか。	今はないが、国への報告のための指標を資料として作成しています。

<p>新五名ダムはどうなっているのか。</p>	<p>現在、計画は進んでいます。</p>
<p>減反制度がよく分からない。後継者がいない中でなぜ減反しないといけないのか。価格の維持のためか。</p>	<p>減反については価格の維持のために始めました。しかし、価格維持は減反をしてもダメでした。今回、国のほうでは減反制度を打ち切る方針であるが、国からの詳細はまだ決まっていないのが現状です。</p>
<p>幼稚園、小学校、中学校の夏休みの期間が短くなった経緯は。土曜日授業が市全体で行われるようになった経緯は。</p>	<p>夏休みの短縮は学習指導要領が一部変わったために、授業日数が必要となりました。土曜日授業は試験的に行ってきましたが、一定の成果も見られるので拡大しました。また、土曜日授業は通常の授業とは違った内容で行い、自主参加としています。</p>
<p>教育費が2割近く減になっているがなぜか。</p>	<p>大内小学校建設工事・各学校の耐震補強などが終わったことで減額になっています。</p>
<p>国民健康保険について提案したい内容があるが。</p>	<p>提案したい内容があるのであれば、事前に議会事務局まで連絡をしてください。</p>

市当局に関する質問・ご意見等について議会として市当局へ報告をいたしました。その回答については次のとおりです。

○市当局に関する質問・ご意見等に対する市当局からの回答

	市民からの質問	市当局からの回答
政策課	市の光通信網をもっと有効に活用できないか。 (医療等へのネットワーク化)	情報通信技術は日進月歩でありますので、費用対効果も検証しながら、有効な利活用を研究してまいります。
	市内には医療難民が多くいる。医療機関に行きたくても交通手段の無い人たちのために、軽四輪自動車でもいいので対応できないか。	交通弱者対策については、費用対効果と公共交通事業者の事業への影響を十分に考慮しつつ研究してまいります。
	市当局は、市民との意見交換をすべきである。	各種の会合や出前講座で意見交換の機会を設けています。
建設課	白鳥動物園の知名度は全国的に高い。全国放送でも何度も出ているが動物園への道は分かりにくく狭い。先般の火災でも消火活動にも支障をきたし、避難もしにくいので拡幅できないか。	山側に水路を設置するため、今年度に測量設計と工事を予定しており、現在のところ測量の着手のため関係者との協議を行っています。水路設置により路肩が整備されることで、実質の拡幅効果が得られると考えています。 工事の際には一部通行規制などご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。
	道路の補修工事で上から上から舗装していき道路が高くなって民家に水が入る。一度はがして改修できないか。道路の管理をもっとやるべきでないか。	現在の舗装修繕においては、原則として古い舗装部分をはぎ取り、新たに舗装を行うこととしています。 従来から多くの箇所で行ってきた上塗り舗装より工事単価は大幅に高くなりますが、緊急性などを考慮しながら順次施工を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

建設課	<p>現在、千年橋が工事中だが完成後の歩行者の安全確保はどうするのか。</p>	<p>既設の千年橋には歩道がないため、新たに歩行者用の橋を作っています。 東側の歩道と県道の歩道がつながるほか、既設の千年橋の西詰めには横断歩道が新設される予定であり、地域の交通安全に貢献できるものと考えています。 橋梁工事は、今年度中に完成するよう進めていますので、ご理解をお願いします。 また、県道の未改良区間の整備については、引き続き香川県に要望します。</p>
	<p>引田小学校の南側地区、宅地になりつつあるので、道路整備をしてほしい。</p>	<p>市道小海馬宿川線から翼山温泉エリアへの幹線道路である市道国体記念道路線は整備済みであり、新たな道路整備の予定はありません。ご理解をお願いします。 なお、農道部分の整備につきましては、経済課にご相談ください。 (この案件は、意見を出された吉田自治会から、別途に概要説明があり経済課も同席のうえ、要望内容の聞き取りを行ったところ農道の市道認定及び改良整備の要望とのことでした。)</p>
建設課・上下水道課	<p>湊川は鮎の遡上もあり生態系を残していくようにはできないのか。</p>	<p>地域の発展や住みよい環境をつくり、住民福祉の向上に寄与することなどを目的に沿川住民の方々と「湊川改修事業整備推進協議会」、「湊川をきれいにする会」を設立して香川県に対し要望活動を行っているほか、地域の皆さんの参加をいただいて毎年3月には、約4.5キロメートルの区間で一斉に河川清掃を実施しています。 なお、河川工事においても、みお筋（瀬）を設置するなどの工夫で、鮎の遡上や生態系に配慮した施工となるよう、あわせて県に要望しています。今後も環境保全活動等への支援を継続しますので、ご協力をお願いします。 また、水質環境保全向上のため、市内全域で合併浄化槽設置補助事業を実施しております。湊川流域では、上流の白鳥地区・福栄地区に農業集落排水施設が3施設（白鳥・西山・与田山）稼働しており、生活排水の浄化に努めることで、河川の水質環境の向上に資しています。</p>

<p style="text-align: center;">上 下 水 道 課</p>	<p>公共下水道事業の周知はしているのか。加入したい人がいるが、個人負担が必要か。</p>	<p>公共下水道事業では、工事施工前に測量設計調査を実施するために、関係自治会住民の方々に測量実施のお知らせと協力依頼の文書の回覧を実施しています。</p> <p>工事施工前には、関係自治会住民の方々への公共下水道工事及び制度の説明会を開催し、その後、工事施工区域内の全ての土地所有者又は使用者に工事施工業者より公共マス設置位置等の確認並びに説明会欠席者に対し説明会資料の配付をしています。また、個別に依頼があれば担当職員が直接説明を行っています。</p> <p>個人負担について、公共マス設置1ヶ所（官民境界から1mの場所）については、市が管渠布設工事を実施している期間で設置しています。なお、公共マス2ヶ所目及び管渠布設工事完了後の公共マス設置については、全額個人負担となります。</p> <p>なお、公共マスへの接続並びに宅内の管路工事については、全額個人負担となります。</p> <p>次に、公共下水道を使用するためには、受益者負担金と下水道使用料が必要です。受益者負担金の金額は、敷地面積により算定され3万円から最高10万円となります。</p> <p>また、下水道使用料は、公共マスへの接続後、水道料金と一緒に徴収させていただきます。</p>
--	---	--

学校 教育 課	統合小学校への送迎の範囲の見直しはできないか。	国の基準をもとに、各校の実情を考慮した送迎支援体制を継続していきます。
	丹生小学校が統合され老人会と児童とのふれあう機会がなくなった。統合の小学校からは運動会の出席案内もなくなり、老人達はさびしい思いをしている。	運動会については、家庭や地域の高齢者に対し、幅広く案内しています。会場には、敬老テントを設置し高齢者の一般参加種目を設けるなど、高齢者への配慮も行っています。今後も多くの方々に参加していただけるように工夫していきます。 また、コミュニティセンターを拠点にした地域の活動や行事等においても、子どもたちとの交流を深めていただきたいと思います。
生涯 学習 課	成重遺跡の公開はどうなっているのか。	成重遺跡は、国道 318 号と高松自動車道が交差する位置にあり、高松自動車道建設に伴う発掘調査で発見された弥生時代を中心とする集落跡で、全国的に珍しい墳墓や祭祀を目的とする集石遺構が見つかっています。 調査後、埋め戻されていますが、遺跡の重要性から再調査ができるよう土盛りではなく、高架となっているため、その場所は確認しやすくなっています。 遺跡は現状保存を原則とするため、成重遺跡を再調査する計画はありません。
	学校コーディネーターは誰が発案したのか、何人いるのか、仕事の内容は。	香川県の要領に基づき、現在、学校支援ボランティアコーディネーターを 2 名配置しています（そのうち 1 名は、学校へ専任配置）。主な業務として、学校・地域との連絡調整、ボランティアの確保・登録・配置、環境整備やクラブ活動などのプログラム企画を学校と協議して行っています。 子どもたちのために、学校と地域を結ぶための活動をしています。

生涯学習課	引田城址に登りたいという方にどこから登るか分からないから教えてほしいと言われたことがあるが、整備されてなく説明のしようがない。また、大型バスで来るという声もあった。文化財保護についてやっていくならこのあたりを先にやるべきである。	引田城址の登山口は、引田港側と田ノ浦キャンプ場側の2ヵ所あります。登山口は道沿いにあり、県みどり保全課により案内図が建てられていますので、それを目印にすると登山口はわかりやすくなっています。田ノ浦キャンプ場側の登山口には駐車場もあり、マイクロバスなら通行できます。 現時点において、大型バスで来訪する場合は、讚州井筒屋敷第2駐車場に駐車し、そこから徒歩（引田港側登山口まで約10分以内）で登山していただくのが、妥当と思われる。
	コミュニティセンターについての考え方は。	コミュニティセンターの設置目的が、「地域住民の連帯意識を高め、コミュニティ活動及び社会教育活動の促進を図るとともに、健康で文化的な地域社会の発展に寄与する」こととあります。コミュニティセンターでは、社会教育活動も促進する必要がありますので、ご理解いただきたいと思えます。
保健課	老人の憩いの場の計画はどうなっているか。三本松公民館で行ってほしいと申し入れしているが返事がない。	大内高齢者憩いの場の開催については、協力してくれているボランティアさんと相談し、参加者も増えつつあることから、現時点では、これまでどおり大内保健センターで実施します。
保健課・福祉課	休日にケアマネ等の方が介護保険事業の相談できるように。また、調査に来られるようにできないか。	要支援1及び2をお持ちで担当ケアマネが決まっている方については、休日・祝祭日又は夜間に緊急の相談等がある場合は、市役所に連絡いただければ担当ケアマネから連絡をいたします。担当者会についても、どうしても休日・祝祭日又は17時以降にしか家族の都合がつかない場合は、対応をしています。また、休日の介護や高齢者に関する相談は「高齢者ホット相談」として24時間体制で電話にて受付しています。詳しくは、地域包括支援センター（TEL：26-1261）まで。 要介護認定調査は、原則平日に行っていますが、やむを得ない事情がある場合は、事前にご相談ください。（福祉課：26-1228まで）

環境衛生室	ごみ袋の件（ペットボトルのリサイクル）におい の出ない袋はできないのか。	においを吸着するごみ袋の製品開発が可能か、製造元に照会します。可能との回答 があった場合には、脱臭効果と製造費用の両面から導入の是非について検討いたし ます。
	湊川河口で旧白鳥町時代の野焼きをしていた焼却 場の状況は。	ごみの焼却灰等については、平成9年度に回収撤去を実施しました。現状を把握す るため、早急に水質及び土壌の検査を実施します。